

第 16 回みんなで行こう SAJ スキー大学実施報告書

日程	平成 29 年 1 月 6 日(金)～9 日(月) 4 日間 旅行取扱 (株)シティフェイス
会場	北海道 朝里川温泉スキー場 (〒047-0154 北海道小樽市朝里川温泉 1-394 TEL 0134-54-0101)
宿舎	朝里クラッセホテル (〒047-0154 北海道小樽市朝里川温泉 2 丁目 676 TEL 0134-52-3800) 2-3 名 1 室
費用	羽田 6 日朝/夕発 4 日間 朝 59,800 円夕 64,800 円航空運賃、宿泊代 (3 泊 3 朝食) 本年は新千歳空港⇄ホテル間は各自でホテルへ
参加者	12 名 千葉 2、東京 6、神奈川 3、長野 1
日程	1/ 6(金) 朝羽田 8:00 発→ANA53 新千歳空港到着 09:30 各自ホテルへ 10 名 晴 夕羽田 20:15 発→AIR D037 新千歳空港到着 21:45 各自ホテルへ 2 名 1/ 7(土) 8:00～ 9:00 スキー大学受付 晴 9:00 開会式 責任者 登山一成、主任講師 森 信之 9:30～10:30 講師のデモ(研修テーマ滑走プルーク、基礎パラ指導の実践) 11:00～12:00 ナショナル/SAJ デモによる班別実技講習 13:30～15:30 ナショナル/SAJ デモによる班別実技講習 15:30～17:00 理論講習:出口朝彦専門委員による研修テーマ「3本の矢、パラレル実践他」 1/ 8(日) 9:30～11:30 ナショナル/SAJ デモによる班別実技講習 曇り後晴 13:00～15:00 ナショナル/SAJ デモによる班別実技講習 15:30～17:00 理論講習:各デモに聞くスキー技術と実践等の質疑応答 17:30～19:00 講師と受講生全員による交流会パーティー 1/9(月) 9:00～12:00 ナショナル/SAJ デモによる班別実技講習 曇時々雪 14:00～14:20 閉会式 15:30～ 各自朝里クラッセホテル発 ANA76 20:10 羽田空港着 1/10(火)迄滞在した人も 2 名いた。

概 況

1. 今年から SAJ の都合で全会場とも 3 日コースのみとなり、最終日の午前 3 時間連続の講習後、閉会式前の帰宅を許したため、2 時間後の閉会式の参加人数は 1/3 位となっていた。遠路からの参加者に対する配慮として妥当と思われる。
2. 今回のツアー参加者は昨年より 2 名少ない 12 名となった。
この期間は正月休みに近く成人の日の連休に開催のため、航空運賃が高く費用が高くなり、1 日前発の割安感を出した企画も加えたが参加者はいなかった。逆に 1 日延発の 10 日(火)帰着の個別対応の人が 2 人いたので今後の企画で考慮したい。
3. 今年も 1 月成人の日の開催だったが、修学旅行も無くスキー場はすいていた。また今年の北海道はクリスマス寒波で雪は多く、150 センチ程あり、パウダースキーが楽しめた。
4. 今年のスキー大学第一会場の参加者は去年より 22 名少ない 254 名であった。
5. 第一会場のスキー大学は和気あいあいとした雰囲気でも半分以上リピーターの参加者である。
6. 今年の研修テーマは、「3本の矢の指導方法の実践」「パラレルターンの指導の実践」「指導者検定種目の理解」という指導方法の充実であった。初日には各班とも研修テーマ中心の講習だった。
7. 二日目からは各デモの個性も交えたカービングの実践や高速ターンへの対応等の内容が多かった。
8. 今年も毎日講師が変わり、異なった教え方に接して新鮮な気持ちで講習に望め、人気のあるナショナルデモや女性のデモに教えてもらえる確率が高くなると好評だった。
9. 今年も相部屋で 1 人で安く参加できる募集形態で行った。確実に参加できるツアー企画として良いものと思われる。
10. 参加費用は去年相当だった。もっと参加者が増える様 PR の工夫を行いたい。

2017 第16回みんなで行こうSAJスキー大学写真集



1/7 開会式責任者挨拶 登山一成 SAJ 教育本部長



主任講師挨拶 森信之 SAJ 専門委員



1/7 のデモ 研修テーマ「3本の矢 滑走フルークから



パラレルターンへ」



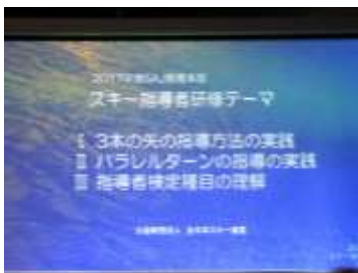
デモのフォーメーション滑走



班別 実技講習 1



班別 実技講習 2



理論講習 研修テーマ
挨拶



1/8 デモ講師との理論ミーティング



1/8 夜交流パーティー 登山本部長挨拶



1/8 夜交流パーティー 名刺交換



1/9 閉会式



1/9 閉会式 登山本部長挨拶